

光市医師会報

昭和56年6月発行

No. 105



剣 舞

河内山 清先生

光 市 医 師 会

医師会月間行事

◎定例理事会

5月12日 (火) 午後7・30

○キャノン複写機 (Canon NP120)

デモンストレーション

○報告事項

1. 臨床検査センター協議会報告 (福本副会長)

場所 下関医師会病院

- a 個人企業の介入による赤字の問題
検査項目による分け方
医師会病院の検査料の比率を下げる
ための検討
- b 鹿児島肝属郡医師会病院の設立と
運営に関する報告
2. 昭和55年度光市医師会に於ける広域
集配の実情について
3. 県医師会互助会支部長会議報告
 - a 加入状況
 - b グループ保険
 - c 所得補償保険
 - d 災害見舞金助成
 - e 弔慰金贈呈
 - f 休業補償会支給
 - g 退会金支拂
 - h 援助金
 - i 昭和55年度山口県医師互助会才入
才出決算
 - j 昭和56年度山口県医師会事業計画
4. 代議員会報告
 - a 日本医師会代議員会報告
 - b 日本医師会協議会報告

c 山口県医師会事業報告

各担当項目についての説明討議

昭和56年度山口県医師会才入才出予
算

d 昭和56年度山口県医師会会費賦課 徴収について

e 故斎藤進県医師会長に対する感謝 決議案 可決

f 健康保健法改正に対する阻止決議 案

5. 定時総会の諸費用の報告
6. 支拂基金審査委員推薦依頼
7. 腎臓病患者の食事時間中の人工透析
について
8. 重症心身障碍児の資格確認の件
9. 県立看護学院卒業生名簿配布の件
10. 通り魔障害保障に関する件
11. 日本医師会フィルムライブラリーの
利用について (目録は医師会事務局に)
12. 長寿会員の調査 (該当者なし)
13. 日本医師会会費減免申請の件
14. 広報担当理事協議会打合せ
15. 救急担当理事協議会打合せ
終了後懇親会

◎定時例会

5月26日 (火) 午後7・30

場所 光市民ホール

○報告事項

1. 武見日本医師会長よりの電報の報告
2. 山口県医師会互助会の報告
(大略は前記)
3. 山口県医師会代議員会報告
武見会長辞任周辺の問題
次期会長の問題

- 昭和55年度山口県医師会事業報告
 昭和56年度山口県医師会事業計画
 各項目について詳しく説明
 故斎藤進県医師会長に対する感謝決議
 案提出 可決
 健康保健法改正に対する阻止決議案
 採択決議
4. 6月11日 学術担当理事協議会予定
5. 医師倍償保険の更新について
6. 山口県医学会総会の案内と出欠
7. 県医師会診療報酬改正説明会
 6月29日 (金) 県医師会館
8. 光市医師会での説明会
 6月30日 (土) 光市医師会館
9. 住民担当理事協議会
10. 県医師会代議員会
 故斎藤進会長のあとの選挙
11. 山口銀行融資利率の変更(長期短期
 共)
12. 光市に於ける子宮癌検診の予定と協
 力要請
13. 重症身心障害者医療扶助の改正点
14. 臨床検査センター協議会報告
 企業の進出状況
 光市の実情報告 資料提出
 三谷武太郎氏の病状説明
15. 乳児検診料 5月28日決定の予定
16. 同和検診について
17. 周南三市医師会と周南三市健保組合
 との協議会
 医療通知と医療費抑制等について
18. 回答書提出後の光市立病院の件につ
 いて 4月24日、5月9日市立病院事
 務局長来宅、病院特別委員会の状況に
 ついて説明、今後行政側と医師会の協
 議事項を委員会に反映さす事にしたい
 旨の申し出あり、同意する。
19. 光和病院の件について
 (イ) 株式会社光和会 代表取締役光和
 病院建設委員長 高松敏夫氏 並び
 に準備委員長 伊賀崎宇一氏の会長
 宅訪問について
 (ロ) 大野会長 5月9日徳山保健所訪
 問、光和病院建設の状況について調
 査 当日の時点においては書類の提
 出なく事情不明。口答にて反対表明
20. 県医よりの諸通知について
 (イ) 昭和56年度社会貢献表彰候補者及
 び第33回保健文化賞候補者の推薦に
 ついて
 (ロ) 支拂基金並びに国保連合会の審査
 委員の推薦について
 (ハ) 腎臓病患者に対する人工透析時間
 中における食事の取扱いについて
 (ニ) 重症心身障害者医療助成制度の改
 正について
 (ホ) 昭和56年度看護学院卒業生の県内
 就職依頼について
 (ヘ) 犯罪被害者の子弟の育英を目的と
 する財団法人の設立について
 (ト) 日本医師会フィルムライブラリーの
 利用について
 (チ) 昭和56年長寿会員の調査について
 (リ) 日本医師会の医師会病院の設立ア
 ンケートについて
 (ヌ) 県医師会会長選挙について 5月31
 日 代議員会
- 協議事項

コピー機械の講入と機種選定について

◎周南三市医歯師会と健保組合との協議会

5月20日 (水) 午後4・30

場所 徳山医師会館

出席者 大野会長 福本副会長 松村担当理事

◎源泉徴集についての税務研修会

5月21日 (木) 午後2・00

場所 光市医師会館

講師 光税務署 久保田担当官

◎診療報酬改正説明会

5月30日 (土) 午後7・30

場所 光市医師会館

保健担当理事 松村晴正先生

第一回光市医師会麻雀大会

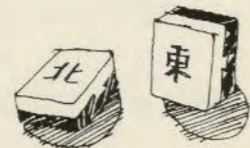
最初に第一回と書くのはいささか面映ゆい感じがするのですが、私が光市医師会にはいったのが昭和30年でしたから、20数年の間でこんなに多数の先生方が集まってやったのは(少くとも私の記憶の中では)始めてなので、あえて第一回として、そして又今後も末なかく続いていくように願って書かせていただきます。

5月24日 日曜日 午後一時キックオフ
男の闘志が激突すると書くと、競艇のコーナーみたいですが、大変な打ち手が揃っていてそれはそれは面白い半日でした。麻雀の常として、名人上手がハコになったりするものですが、おおむね実力伯仲、しかも非常にみんな上手です。最終成績と順位を掲載致しておきます。

この会を盛り上げて下さった市立病院の先生に感謝しております。次回にも必ず皆様の御参加をお願い申し上げます。予定としては11月末頃 幹事は優勝者 万有薬品の河田伯士君と決めています。それまで大いに腕をみがいておいて下さい。(伊藤)

氏名	得点	順位
板垣	-62.2	16
濃川	-28.1	10
中村(国)	32.9	4
河田(万有)	95.8	1
山崎	-57.0	14
光武	-30.4	13
伊藤	-28.2	11
瀬戸山(万有)	48.0	3
横山	52.5	2
高島	-28.8	12
河村	5.8	8
藤田(光洋)	-8.9	9
五嶋	-62.6	15
竹中	22.4	6
斎鹿	17.5	7
白井(光洋)	31.3	5

(単位 千)



会員に対する福祉関係事業一覧

昭和55年現在

加入	種 別	会費・保健料 掛金等	摘 要
A 会員は当然加入	医師互助会	年額 20,400円	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災による再建資金 最高150万円 2. 火災以外の災害見舞金 最高50万円 3. 会員死亡弔慰金 50万円 4. 休業見舞金 疾病、傷害等のため引続き61日以上休業した場合 初年度 1カ年間 1日につき4,000円 延長 9カ年間 1日につき2,000円 5. 退職金 5カ年を経過した会員が退会するとき5カ年を超える期間1年につき 5,000円
社当保に加入然 加入以外の会員は入	医師国保 組 合	均等割(月額) 組 合 員 8,500円 家 族 1人につき 3,500円 従 業 員 1人につき 5,000円 所得割(年額) $\frac{1}{1000} \times \text{前年度医業所得}$	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保 険 給 付 組 合 員 10割給付 家 族 7割給付 従 業 員 10割給付 2. 保 険 旋 設 組合員を対象に毎年9月より2月までの期間に郡市医師会単位に健康診断を実施
任加 意入 (極)を 力 欲 加 入 奨 (入)	医師賠償 責任 保 険	日医の賠償保険保険料 日医A会員会費の年 額62,000円に含む れる。 県医の賠償保険保険料 日医保険足切り額 100万円限度額と施 設賠償保険との組 合せ保険で保険料は保 険額によって定める。 (20%割引)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日医付託の事件について日医の審議会で決定した賠償額が支出される。 但し、100万円までは足切り額として免責控除される。 2. 県医の賠償保険については県の審議会で決定した賠償額を支出する。(施設賠償を除く)保険会社は安田火災である。保険の対象となるものは1の日医付託の足切り100万円範囲のものと施設賠償保険が該当する。
A 会員は当然加入	協力貯蓄 と融資制度	社保診療報酬の1%を 預託する。 但し1カ月の限度額は 2万円とする。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療経営の運転資金又は設備資金を融資する。 2. 最近3カ月間の社保・国保診療報酬平均月額15倍に相当する額を基準とし、最高限度額は6000万円とする。 3. 利率は短期融資(1年以内) 年 8.00% 長期融資(1年以上) 年 8.30%

以下次号



あとがき

会員に対する福祉関係一覧表は、玖珂郡医師会報に掲載されていたのを拝見して、私が余りに知らなかったのもので、何かのお役に立つかと思い、玖珂医師会の御許しを得て、今回と次号の二度に分けて転載させていただきます。

表紙は今年の定例総会の懇親会での余興を写したものです。写真のとり方が上手ではないので河内山清先生には申し訳ありません。お許し願います。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社